

## 第213回教育研究評議会<議事要録>

日時 令和5年1月16日(月) 13:58~15:18  
場所 <Web会議により実施(Microsoft Teamsを使用)>  
本部棟3階 特別会議室  
出席者 服部学長, 藤田理事, 肥後理事, 大谷理事, 椎名理事, 藤波理事, 金山副学長,  
松崎副学長, 増永副学長, 丸橋法文学部長, 河添教育学部長, 磯村人間科学部長,  
鬼形医学部長, 伊藤総合理工学部長, 川向生物資源科学部長, 片岡評議員,  
加藤評議員, 高橋評議員, 石原評議員, 山田評議員, 松本評議員, 河野評議員,  
境評議員, 半田評議員  
オブザーバー 千家監事  
欠席 津本評議員  
〔陪席: 企画部長, 研究・地方創生部長, 教育・学生支援部長, 総務部長,  
財務部長, 松江地区学部等事務部長, 医学部事務部長, 教育企画課長,  
入試課長, 学生支援課長, 総務課長, 監査室長〕

### 議題1 学生の懲戒及び無期停学の解除について

- 肥後理事から学生の懲戒及び無期停学の解除について概要を説明した後, 当該学生の所属する学部長から詳細について説明があり, 審議の結果, 原案どおり議決された。

### 議題2 第4期中期目標・中期計画の変更について

- 肥後理事から第4期中期目標・中期計画の変更について説明があり, 審議の結果, 原案どおり議決された。

### 報告事項1 教学、研究、財務のIRデータに基づいた経営状況についての自己点検・評価結果について

### 報告事項2 学部学生の休学率・退学率に関する調査報告について(国立大学保健管理施設協議会資料より)

- 肥後理事から教学、研究、財務のIRデータに基づいた経営状況についての自己点検・評価結果及び学部学生の休学率・退学率に関する調査報告について報告があった。

### 報告事項3 令和4年度国立大学改革・研究基盤強化推進補助金(国立大学経営改革促進事業)の採択について

- 藤波理事から令和4年度国立大学改革・研究基盤強化推進補助金(国立大学経営改革促進事業)の採択について報告があった。

### 報告事項4 令和5年度予算(案)の概要について

- 藤波理事から令和5年度予算(案)の概要について報告があった。
- 服部学長より, 国立大学経営改革促進事業として学部改革を進めているところだが, ミッション実現加速化経費「教育研究組織改革分」の予算獲得につながるような学部改革を行ってほしいとの発言があった。
- 藤波理事から, 補助金をうまく活用しながら令和5年度中に力を付けて令和6年度概算要求の新たな組織整備につなげたいとの発言があった。

#### 報告事項5 コンプライアンス・プログラム（eラーニング）の実施状況（R4.12.31現在）について

- 藤田理事から令和4年12月31日現在のコンプライアンス・プログラム（eラーニング）の実施状況について報告があった。

#### 報告事項6 令和5年度教育研究評議会の開催日について

- 藤田理事から令和5年度教育研究評議会の開催日について報告があった。

#### 報告事項7 国際交流協定（部局間）の終結について

#### 報告事項8 教員の採用等について

- 報告事項7及び8は書面をもって報告に代えた。

#### その他

- 伊藤総合理工学部長より、コンプライアンス強化月間である12月に多くのe-learningが集中して開講されているが、夏休み期間に開講することも検討いただきたいとの依頼があり、藤田理事より、そのように配慮したいとの回答があった。
- 増永副学長より、オープンイノベーション推進本部での外部資金獲得のための事業の実施について、今年度は教員への早めの声掛け、支援が十分にできなかったため、今後は各学部との連携を強化し、支援対象教員の選出を早めたい。そのために、教授会等で説明を行うことを考えているとの発言があった。

#### 報告事項1.2

- 河添教育学部長より、学部における学生の休学、退学への分析結果等を本会議でも共有できるとよいとの発言があった。
- 半田評議員より、2020年の休学者数、退学者数が減少しており、新型コロナウイルス感染症の影響の中でこのような現象が起きた原因について質問があった。河野委員より、学生に向けた金銭的な支援等があったことが理由として考えられるが、単年度ではなく経過を見て考える必要があるとの回答があった。続けて、肥後理事より、確かに全国的に減少しているが、その理由の分析は十分にできておらず、本学での休学、退学の理由を分析するためには個々の事例を検討する必要があると、学部の協力を得ながら原因を把握し、どのような支援策を行うか検討したいとの回答があった。
- 伊藤総合理工学部長より資料にある2021年度の退学率は、2020年4月から2021年3月の退学者を対象にしたデータかとの質問があり、肥後理事より確認後連絡するとの回答があった。